



ゆめーる・かほく【小学校版】

せせらぎ

鹿北小学校便り

第1号

令和7年4月

文責 鶴田 史子

☆令和7年度スタート！鹿北小学校をどうぞよろしくお願いします☆

昨年度に引き続き、学校だよりは校長が担当いたします。本年度も、どうぞよろしくお願いします。

令和7年度は児童数123人でスタートいたしました。4月9日（水）17人の新入児童が、多くのご来賓の皆様、保護者の皆様、在校生があたたかく見守る中、笑顔で入場し、入学式を執り行うことができました。全員りっぱに返事ができました。

今年も、古田様には新入児童と担任用にコサージュを作っていただきました。ありがとうございました。すぐに学校生活にも慣れてくれると思います。



【令和7年度 第13回鹿北小学校入学式】

鹿北小・中学校には4つの特徴があります。その4つとは、「保小中の連携」・「小中一貫教育」・「コミュニティ・スクール（学校運営協議会）」・「小規模特認校」です。昨年度の学校だよりでも紹介しましたが、鹿北小・中学校の教育は、地域と一体となって取り組む教育が特徴です。「地域学校協働活動」といいますが、この活動と「学校運営協議会」の取組が認められ、「文部科学大臣表彰」を受けました。鹿北ならではの取組とそれを支えてくださる地域の皆様のおかげです。本当にありがとうございます。

本年度も、子どもたちの健やかな成長のために、全職員で精一杯取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様、これまで同様に、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

<令和7年度 山鹿市立鹿北小学校職員>



<令和7年度 児童数> 4月9日現在

学年	人数	地区	人数
1年	17人	岳間	28人
2年	21人	岩野	45人
3年	22人	広見	38人
4年	20人	山鹿	12人
5年	21人		
6年	22人		
		合計 123人	

※小規模特認校制度を利用して、本校に通学している児童の地区を「山鹿地区」としています。

【学校教育目標】「一人一人の個性の開花

～自ら学び ともに磨き合い 自らを生かす～」

【学校経営基本方針】「笑顔あふれる学校～プラスワンの挑戦～」

【校是】「心清らに智を究め 故郷に誇りを持つ たくましい鹿北小の子どもを育てる」

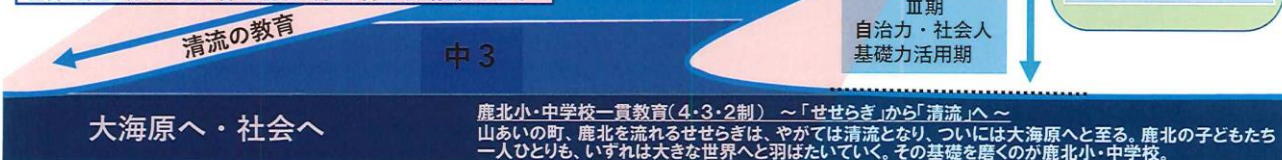
校是 >>>>>>>>>>>> 心清らに智を究め 故郷に誇りを持つ たくましい鹿北小の子どもを育てる
 学校教育目標 >>>>> 一人一人の個性の開花 ～自ら学び ともに磨き合い 自らを生かす～
 児童会テーマ >>>>>つなごう つなげよう>>>>>> ○自分からあいさつ ○みんなで協力
 小中合同テーマ(合言葉) >>>> つなぐ つながる ○思いやりあふれる行動と言葉使い

こんな学校で
☐友だちとともに学び合うことが楽しい学校 ☐環境が整備された安心・安全な学校
☐地域から信頼されるとともに地域へ貢献できる学校 ☐子どもの夢や目標達成を支え、感動を共有できる学校

こんな先生と
☐子どもの学ぶ力や可能性を伸ばすため、学び続ける教職員
☐教育的愛情と情熱を持ち、一人一人に温かく接し、真剣に向き合える教職員
☐保護者、地域、職員と協働して、課題解決へ取り組む活力ある教職員
☐組織の一員として学校経営に積極的に参画できる教職員

こんな力を、こんな実践で	
主体的な学び	<input type="checkbox"/> 「わかる」「できる」を実感できる授業づくり <input type="checkbox"/> 特別支援教育の充実 <input type="checkbox"/> 読書活動の推進
豊かな心	<input type="checkbox"/> 道徳教育の充実 <input type="checkbox"/> 人権教育の推進 <input type="checkbox"/> 望ましい人間関係・集団の育成
健やかな心と体	<input type="checkbox"/> 健康教育の推進(保健・安全・給食) <input type="checkbox"/> 美しい環境づくりの推進 <input type="checkbox"/> 多様で豊かな体験活動の充実
成果指標	<input type="checkbox"/> 授業がわかる・できる(85%) <input type="checkbox"/> 自分のめあてを立てて家庭学習に取り組む(85%) <input type="checkbox"/> よく本を読む(85%) <input type="checkbox"/> 自分のよいところ・友だちのよいところが言える(90%) <input type="checkbox"/> 学校が楽しい(95%) <input type="checkbox"/> 友だちと協力できる(90%) <input type="checkbox"/> 物事をやり遂げる(85%) <input type="checkbox"/> 気持ちよい挨拶(95%) <input type="checkbox"/> 人の役に立つ(85%) <input type="checkbox"/> 夢や目標を話せる(85%)

目指す子ども像
☐地域のために行動できる人
☐自他の良さを認め自分も大切にできる人
☐意欲的に学ぶ姿勢を身につけている人
☐自分の体力や健康に関心をもち運動に親しむ人
☐自分のできることを増やし、周りの人と積極的に関わる人
☐自ら課題を見つけ、話し合い、解決に向けて自主的に行動できる人



鹿北小・中学校一貫教育(4・3・2制) ～「せせらぎ」から「清流」へ～
 山あいの町、鹿北を流れるせせらぎは、やがては清流となり、ついには大海原へと至る。鹿北の子どもたち一人ひとりも、いずれは大きな世界へと羽ばたいていく。その基礎を磨くのが鹿北小・中学校。

上記の図は、鹿北中学校の前校長先生の村上清校長先生が、鹿北小・中学校の教育のイメージを図に表してくださったものです。「せせらぎから清流へ、そして大海原へ」あたたかな地域で生まれ、岩野川のせせらぎが清流となり、やがて大海原へとつながっているように、鹿北小・中学校の子どもたちをしっかりと育てていくことを表しています。いつか大海原(社会)へ羽ばたいていく子どもたち一人一人の個性の開花を目指して頑張っていきます。

<学校生活>の様子をご紹介します

「自分の命は自分で守る」(交通安全)

4月10日(木)1年生の登校初日。入学してすぐの最初の朝の活動は「交通安全教室」です。班長さんの合図で、手を挙げて、左右確認。「手を上げて、右、左、右、渡ります」と声を出して、横断歩道を渡る練習をしました。今日から自分たちで登校します。事故に気をつけて登下校ができるように、これからも声かけと見守りをよろしくお願いします。



4月18日(金)今朝は雨が降りました。傘をさしての慣れない登校で、1年生が無事に学校に着くように、どの班も、班長さんを中心に、安全に注意しながら登校していました。保護者の皆様には、普段から、登校班を見守っていただき、また交通指導の旗振り当番や送迎等のご協力もありがとうございます。